



久万高原町

社協だより

第 45号

平成29年11月

《2017》



社会福祉
協議会



ポ
募
金
を
！
赤い羽根
共同募金

赤い羽根共同募金(やなだに産業まつり)

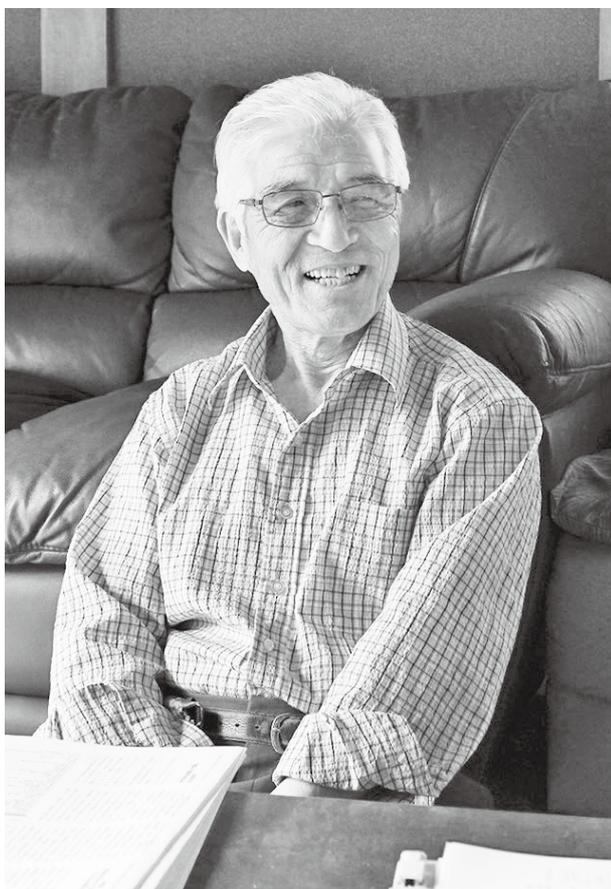
民生委員制度創設100周年を迎えて!



久万高原町民生児童委員協議会 会長 大野 昌利さんにインタビュー

職員 まずはじめに、民生委員制度の成り立ち、現状や課題をお聞かせください。

会長 民生委員制度は大正6年に岡山県で創設された「済世顧問制度」を源として、昭和21年に民生委員という名称となったということです。制度創設100周年という大きな節目を迎え、我々民生児童委員は力を合わせて誰もが安心して生活することのできる地



域づくりへ取り組まなければと思います。委員は全国では約23万人、本町では主任児童委員4人を含め66人いますが、70歳以上の方も多くなり非常に高齢化しております。全国的にも委員のなり手が少なく、本町でも20年以上続けている方もおり、民生委員の高齢化と後継者をどうするかというのが課題となっております。

また近年では核家族化が進み、家族で何とかするのでなく行政等に頼る方向になっていきます。特に都会では団地などで周りに誰が住んでいるか分からず、現状が分かりにくい、状況確認等の訪問が受け入れられにくいなどということも聞いています。しかし、本町はまだまだ地域内

でのつながりがあり、お互いに助け合いができていますように思います。地域の受け皿もあり委員としての活動がしやすいと感じています。

職員 地域福祉の担い手である民生児童委員は、地域福祉の推進を図ることを目的とする社会福祉協議会と歴史にも密接な関係を築き、長きにわたる活動を展開してきました。現在も委員さんには様々な形で社協活動にご協力をいただいておりますが、日頃の関わりの中で感じられていることを教えてください。

会長 民生児童委員は行政や社協との間のつなぎとしての役割を果たしており、地域の人にとって一番身近な存在だと思っております。しかし専門的な知識が十分でないこともあり、地域の中で問題を解決することは難しいので、行政や社協の専門職と協力・相談して解決に結びつけていきたいと思えます。また地域の問題について行政などから投げかけや依頼があれば、地域に話をしに行くのも委員の役割であると思っております。



職員 社協職員は専門職の立場ではできにくいこともあり、様々なことを民生児童委員さんにお願ひしているという現状もあります。がどう感じているらっしゃいますか。

会長 民生児童委員の活動範囲は広がっており、委員と社協がうまく協力し合うことが重要であると感じております。専門的で分かりにくいことを私たちも一緒になって考えていければと思っています。

本町において私たち委員は民生児童委員としてだけでなく、一住民として普段の生活の中で地域の方と自然に関わっていることも多く、その中で様々な情報を得ることができております。しかし近年は守秘義務の観点から、行政等から十分な情報をもらえないこともあり、逆に委員から情報提供をしても、その結果がどうなったのかが分からないこともあります。

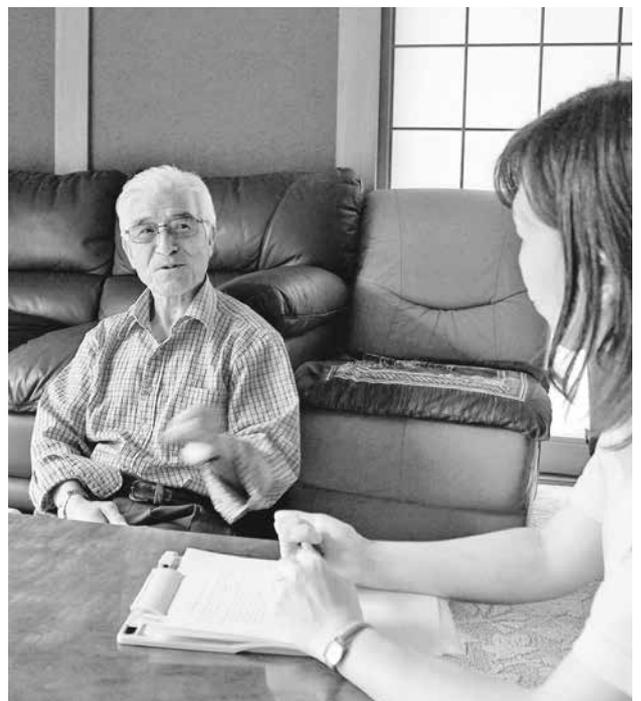
今後は今以上に地域住民の力となれるよう、行政や消防、社協とが情報共有し合い、お互いに協力していくための仕組みづくりをしていきたいと思っております。そのためには民生児童委員・行政・消防・社協等みんなが同じ立場で考え、連絡を取り合う必要があります。

この活動は、しんどいこともありませんが、自分のためにもなります。いろいろな会にも参加し、必ず何か一つは自分のプラスになっていると感じています。うすく広く、子どもからお年寄りまで地域の声をあちこちへ伝えるため今後もできる限り地域住民のために取り組んでいきたいと思っています。

職員 最後に民生児童委員として地域のみなさんにお伝えしたいことはありますか。

会長 一個人が役場や社協へ直接相談には行きにくいこともあると思います。私たちから行政や社協へ連絡することでスムーズな解決につながることも多いと思うので、そのような場合はぜひ民生委員に頼ってほしいと思います。また毎月「心配ごと相談所」を開設しております。話をするだけですっきりすることもあるので、ぜひ気軽に来ていただき、みんなで解決していければよいと思います。

職員 本日は貴重なお話をありがとうございました。



町民生児童委員会長として尽力されている大野会長ならではの貴重なお話と熱い思いをお伺いすることができました。これまでも民生児童委員や行政・社会福祉法人・施設NPOなどの関係機関・団体がそれぞれに力を発揮してきましたが、今後さらに連携がすすめば、新たな時代における地域づくりに向け、より効果的で大きな成果を生み出す可能性が広がります。地域住民のみなさんにとって、一番身近な相談相手である民生児童委員さんの存在は大きく、社協にとっても大切なパートナーです。今後ともお互いに協力し合い、よりよい地域づくりをしていきたいと思えます。

受賞 おめでとうございます

第65回愛媛県社会福祉大会

10月12日(木)ひめぎんホールにおいて、第65回愛媛県社会福祉大会が開催され、久万高原町から約70名の方が参加されました。

長年の福祉活動や地域福祉の向上にご尽力された功績で、表彰されたみなさまをご紹介します。今後も益々のご活躍をご祈念いたします。

愛媛県社会福祉協議会会長表彰

民生委員・児童委員功労



菅 和繁様
〈面河地区〉



片岡 重雄様
〈久万地区〉

愛媛県民生児童委員協議会会長表彰

永年勤続

〈久万地区〉

- 山岡 規久子様
- 日野 修三様
- 日浦 千佳子様
- 小倉 友子様
- 長山 フミ子様
- 土居 佳代子様

〈美川地区〉

- 吉岡 卓様
- 西村 富子様
- 安宅 ミレイ様
- (故)客 豊子様

〈面河地区〉

- 中川 洋子様



じぶんの町を良くするしくみ。 10月1日③~12月31日③

赤い羽根共同募金運動

10月1日(日)より赤い羽根でおなじみの「共同募金運動」が始まっています。みなさまよりお寄せいただいた募金は、福祉推進のために役立たせていただいております。久万高原町支会に配分を受け、その配分の一部を本会の車両や備品の購入に活用させていただきました。



福祉車両



座席が回転し、乗り降りのしやすい福祉車両です。送迎や訪問に使用しています。

冬期や災害発生時を想定して、四輪駆動車を配備しました。

炊き出し用移動式かまど



万が一の災害時に備え、温かい食事の提供ができるよう購入しました。

今年もみなさまのご協力をお願いいたします。

面河・美川・柳谷デイサービス

合同運動会

10月16日(月)～20日(金)の5日間、美川デイサービスを会場に、毎年恒例の合同運動会を開催しました。

カーリングやじゃんけん、玉入れなど、チームのために、みなさん夢中になって競技されました。

今年の優勝は、面河チーム！勝っても負けても笑顔いっぱいの楽しい運動会になりました。

玉入れ



チョコキを出そうかな～



じゃんけん

うまく中心に止まるかな？



カーリング

みんながんばれ～

それいけ～!!



白熱の応援

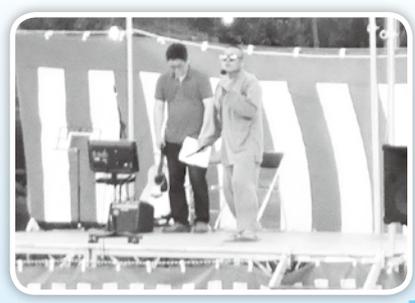
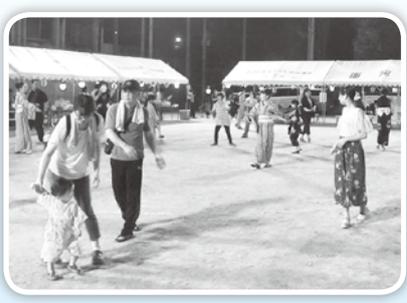
～久万高原町のふれあい。いきいきサロン紹介～番外編

久万高原町ボランティア連絡協議会面河支部

8月13日(日)に面河小学校グラウンドで実行委員会・ボラ連面河支部主催の第12回おもご夏祭りを開催しました。

各ボランティアグループのみなさんが、「わたあめ」「たこ焼き」や生ビールなどの出店を行い、お客さんとの掛け合いが漫才のようになっていたり、汗をかきながらひたすら調理に取り組む姿が見られたりしました。盆踊りではお客さんだけでなく、出店をしている方も飛び入りで参加して一体感を味わっていました。

参加した方から「忙しかったけれど、楽しめた。」「アンパンマン音頭が踊れてよかった。」「花火がたくさんできてよかった。」といった感想もあり、盛大に開催できました。



さまざまな場所で高齢者疑似体験と、認知症サポーター養成講座を開催しています。その様子をご紹介します。

高齢者疑似体験

目が見えにくい、膝・肘が曲がらないなどの疑似体験セットを装着して、日常の動作を体験していただきました。



【育和会 職員】
8月25日(金)



【消防本部・署】
9月29日(金)

認知症サポーター養成講座

認知症の方とその家族の応援者になるため、認知症について学びました。



【美川小学校】
3・4年生
9月29日(金)



【上浮穴高等学校】
1年生
10月10日(火)



【消防本部・署】
10月25日(水)

第5回久万高原町社協 チャリティーゴルフコンペ開催報告



7月30日(日)に高原ゴルフ倶楽部において、第5回久万高原町社協チャリティーゴルフコンペを開催しました。町内外から207名の参加があり、盛大な大会になりました。

「まごころ銀行」にご寄付いただいたチャリティーの163,130円は久万高原町の地域福祉推進のために使わせていただきます。ご協力ありがとうございました。



〈なごみ会へ感謝状贈呈〉

★遊食祭くまくるまるしえ 社協ブース報告★

●陽だまりサロン直瀬

8/27
久万地区

第53回



手芸品、梅干し、かぼちゃやなすなどの新鮮な野菜を販売しました。

当日は晴天に恵まれ、訪れたお客さんから「いい買い物をした。」と喜びの声がありました。

●中組サロン

9/24
面河地区

第54回



おもごふるさとの駅で販売している特産品や、地元で商品開発した面河ウーロン茶を販売しました。ピリ辛味やとうもろこしの粉を混ぜたこんにゃくなどがあり、珍しい商品に道行く人が目をとめてくれました。

今後の行事のご案内

遊食祭くまくるまるしえ 社協ブース

第56回 11月26日(日) 柳谷地区
第57回 12月24日(日) 久万地区
第58回 1月28日(日) 面河地区

時間 10時～14時

場所 くままち商店街

お知らせ

10月22日(日)に予定していました「まちまるごとスタンプラリー」は、台風21号の影響により、やむなく中止とさせていただきます。

ご支援ご協力いただきました各関係機関のみなさま、また、当日スタンプラリーを楽しみにしていただいていたみなさまにご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

ありがとうのちから



家族に囲まれる石崎良子さん
(最前列右から2人目)

夫が10年前に他界し、現在では娘と二人暮らしをしています。趣味である野菜づくりをして田畑を荒らさないよう頑張っていますが、高齢になり、できることが限られ不安もあります。でも、松山在住の長男と町内に住んでいる娘たちや近所の皆さんも、できないところを手伝ってくれます。

また、子どもたちは私の体調を気遣ってくれ、定期的に様子を見にきてくれます。みんなが助けてくれるおかげで、今も楽しく生活ができ「ありがとう」の気持ちでいっぱいです。

これからも、迷惑かけるけど、よろしくね。
(久万地区 下直瀬)

相談所開設のご案内

お気軽にご相談ください。



心配ごと相談 開設時間9時～12時

地区	開設場所	12月	1月	2月
久万	久万町民館	20日(水)	—	20日(火)
面河	面河住民センター	20日(水)	—	20日(火)
美川	社協本所	—	22日(月)	—
柳谷	社協柳谷支所	—	22日(月)	—

弁護士法律相談 開設時間10時～15時

地区	開設場所	12月	1月	2月
久万	久万町民館	—	9日(火)	—

※予約が必要ですので、社協久万支所21-0800へ事前にご連絡ください。

司法書士法律相談 開設時間10時～12時

地区	開設場所	12月	1月	2月
美川	社協本所	5日(火)	5日(金)	5日(月)

※予約が必要ですので、社協本所56-0750へ事前にご連絡ください。

※事前に久万高原町役場防災行政無線放送でお知らせします。



つれづれ日記

秋祭りも終わり、朝の冷え込みが身にしみるようになってきました。先日、近くの坂道を散策しました。鮮やかな紅葉を見つめながら、更けゆく秋を感じました。白い雪景色が、すぐそこまでできています。私は待ちどろしいです。(編集 俊彦)

編集・発行 / 社会福祉法人 久万高原町社会福祉協議会

〒791-1501 愛媛県上浮穴郡久万高原町上黒岩 2920 番地 1
 本所 TEL (0892) 56-0750 FAX (0892) 56-0166
 久万支所 TEL (0892) 21-0800 FAX (0892) 21-3040
 面河支所 TEL (0892) 50-1833 FAX (0892) 50-1836
 柳谷支所 TEL (0892) 54-2941 FAX (0892) 50-1417

非常勤ホームヘルパー 募集中です

いっしょに働ませんか?

介護福祉士及びホームヘルパー2級以上の有資格者を随時募集しています。